

株主メモ

事業年度 毎年4月1日から翌年3月31日まで

定時株主総会 毎年6月

基準日 定時株主総会については毎年3月31日
そのほか必要があるときには、あらかじめ公告をする一定の日

配当受領株主確定日 毎年3月31日
中間配当の支払を行うときは9月30日

郵便物送付先 〒168-0063 東京都杉並区和泉二丁目8番4号
三井住友信託銀行株式会社 証券代行部
(電話照会先) 電話 0120-782-031 (フリーダイヤル)
取次事務は三井住友信託銀行株式会社の本店および全国各支店で行っております。

- ・住所変更、単元未満株式の買取等のお申出先について
株主様の口座のある証券会社にお申出ください。
なお、証券会社に口座がないため特別口座が開設されました株主様は、特別口座の口座管理機関である三井住友信託銀行株式会社にお申出ください。
- ・未払配当金の支払について
株主名簿管理人である三井住友信託銀行株式会社にお申出ください。
- ・配当金計算書について
配当金お支払いの際にご送付しております「配当金計算書」は、租税特別措置法の規定に基づく「支払通知書」を兼ねております。確定申告を行う際は、その添付資料としてご使用いただくことができます。
ただし、株式数比例配分方式をご選択いただいている株主様につきましては、源泉徴収税額の計算は証券会社等にて行われます。確定申告を行う際の添付資料につきましては、お取引の証券会社にご確認をお願いします。
なお、配当金領収証にて配当金をお受取りの株主様につきましても、配当金のお支払いの都度「配当金計算書」を同封させていただいております。確定申告をなされる株主様は大切に保管ください。

第51期報告書

平成27年4月1日から平成28年3月31日まで

51st



weds CO.,LTD.

株式会社ウェッズ

〒143-0016
東京都大田区大森北1-6-8
TEL 03-5753-8201

URL <http://www.weds.co.jp>



証券コードNo.7551

weds
株式会社ウェッズ

●トップメッセージ

経営理念

「ウェッズの永遠のテーマ、それはCHALLENGEです。
私達は人と車の
未来に向けて、
常に新しく価値ある商品を
創造し社会に貢献します。」

経営指針

「私達は、お客様最優先の
営業方針と会社・株主・社員
三位一体の取り組みにより、
会社の繁栄と安定を追求して、
株主利益の向上と
社員のライフプラン充実に
努めます。」



株主の皆様へ

平素は当社の事業運営に格別のご支援・ご高配を賜り厚くお礼申し上げます。

さて第51期（平成27年4月1日から平成28年3月31日まで）の当社グループの業績につきまして、その概要をご報告申し上げます。

当連結会計年度におけるわが国の経済は、政府および日銀による経済政策や金融政策を背景に企業収益や雇用の改善は見られたものの、中国をはじめとする新興国の景気減速、原油安、地政学リスク等により、株式市場、為替動向は不安定となり、先行きへの不透明感は増しております。

このような環境の中、当連結会計年度の売上高は、暖冬による冬季商品の不振が見られたものの営業活動の強化による販売数量の確保、適正売価での販売により28,536百万円（前期比7.3%増）と増収になりました。営業利益は売上増加及び原価改善等により2,035百万円（前期比14.5%増）、経常利益は2,065百万円（前期比0.9%増）、親会社株主に帰属する当期純利益は1,362百万円（前期比4.1%増）で増益となり増収増益となりました。

株主の皆様には、なお一層のご支援とご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。

平成28年6月

代表取締役社長 稲妻 範彦

当連結会計年度の事業別業績

●自動車関連卸売事業

自動車関連卸売事業の売上高は、25,383百万円となり前期比1,951百万円（8.3%）の増収となりました。これは、主力であるアルミホイールの売上が高級品・中級品・廉価品ともに好調に推移し、また自動車用品の売上も増加したことに拠ります。これにともないセグメント利益につきましても売上の増加、原価改善により2,032百万円となり前期比240百万円（13.4%）の増益となりました。

●自動車関連小売事業

自動車関連小売事業の売上高は冬季商品の不振はあったものの増税による前年の減少をカバーし1,686百万円となり前期比54百万円（3.4%）の増収となりました。一方利益につきましては、冬季商品のホイール・タイヤの売上減少が影響し2百万円となり前期比2百万円（54.6%）の減少となりました。

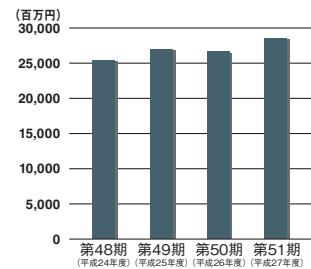
●福祉事業

福祉事業につきましては、「採算性の改善と入居の促進」をテーマに改革を行っており当期につきましては不採算事業の再構築もあり、売上高は456百万円と前期比91百万円（16.7%）の減収となりました。一方、セグメント損失は入居者増加は進まないものの事業再構築及び費用削減により87百万円となり前期比18百万円の改善となりました。

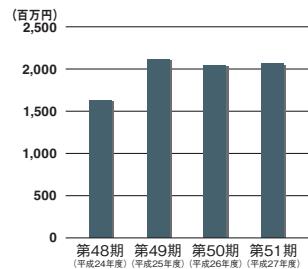
●その他事業

携帯電話代理店事業の売上高につきましては、営業強化により1,025百万円となり前期比25百万円（2.5%）の増収、賃貸事業の売上高は89百万円と前年とほぼ同額となり、合わせて1,115百万円となり前期比25百万円（2.3%）の増収となりました。セグメント利益は、携帯電話代理店事業においては売上の増加、経費削減等により、33百万円と前期比13百万円（65.5%）の増益となりました。賃貸事業は53百万円で前年とほぼ同額となり、合わせて87百万円と前期比13百万円（17.7%）の増益となりました。

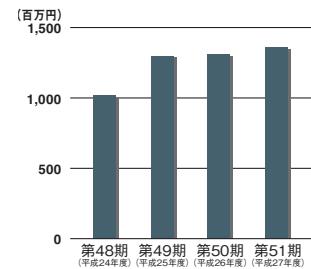
売上高



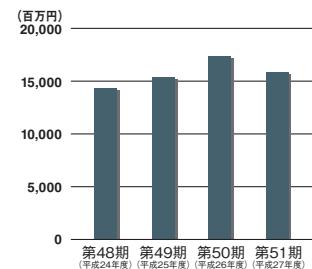
経常利益



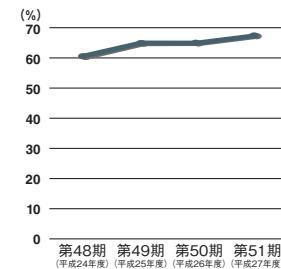
親会社株主に帰属する当期純利益



総資産



自己資本比率



事業別売上高・セグメント利益

		事業別売上高・セグメント利益 (単位：百万円)					計
		自動車関連卸売	自動車関連小売	福祉	その他	消去	
売上高	当期	25,383	1,686	456	1,115	△ 105	28,536
	前期	23,431	1,631	547	1,089	△ 98	26,602
セグメント利益	当期	2,032	2	△ 87	87	—	2,035
	前期	1,791	5	△ 105	74	12	1,778

●連結財務諸表

51st

連結貸借対照表 (単位：百万円)

科目	当期	前期
(資産の部)		
流動資産	8,584	9,953
現金及び預金	684	1,090
受取手形及び売掛金	3,492	3,596
たな卸資産	3,200	2,637
繰延税金資産	154	38
デリバティブ債権	11	2,126
その他	1,044	466
貸倒引当金	△2	△2
固定資産	7,234	7,388
有形固定資産	5,015	5,166
建物及び構築物	1,806	1,922
土地	3,060	3,060
その他	148	184
無形固定資産	242	264
投資その他の資産	1,977	1,957
投資有価証券	1,182	1,228
繰延税金資産	66	57
その他	741	687
貸倒引当金	△13	△15
資産合計	15,819	17,341

(注) 単位未満については切り捨てて表示しております。

科目	当期	前期
(負債の部)		
流動負債	4,341	5,095
支払手形及び買掛金	1,879	1,807
短期借入金	1,231	1,382
未払法人税等	497	560
携帯電話短期解約返戻引当金	0	0
賞与引当金	136	134
役員賞与引当金	41	42
繰延税金負債	—	545
その他	554	621
固定負債	661	801
長期借入金	21	184
繰延税金負債	105	155
退職給付に係る負債	72	70
役員退職慰労引当金	91	29
資産除去債務	20	19
その他	350	341
負債合計	5,003	5,897
(純資産の部)		
株主資本	10,446	9,584
資本金	852	852
資本剰余金	802	802
利益剰余金	8,791	8,145
自己株式	—	△216
その他の包括利益累計額	223	1,694
その他有価証券評価差額金	185	247
繰延ヘッジ損益	7	1,414
為替換算調整勘定	31	32
非支配株主持分	145	164
純資産合計	10,815	11,443
負債・純資産合計	15,819	17,341

連結損益計算書 (単位：百万円)

科目	当期	前期
売上高	28,536	26,602
売上原価	21,809	20,359
売上総利益	6,726	6,242
販売費及び一般管理費	4,691	4,463
営業利益	2,035	1,778
営業外収益	102	297
営業外費用	72	28
経常利益	2,065	2,047
税金等調整前当期純利益	2,065	2,047
法人税、住民税及び事業税	715	758
法人税等調整額	6	△19
当期純利益	1,343	1,308
非支配株主に帰属する当期純損失(△)	△19	△1
親会社株主に帰属する当期純利益	1,362	1,309

(注) 単位未満については切り捨てて表示しております。

連結株主資本等変動計算書 (単位：百万円)

当連結会計年度

	株主資本					その他の包括利益累計額				非支配株主持分	純資産合計
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計	その他有価証券評価差額金	繰延ヘッジ損益	為替換算調整勘定	その他の包括利益累計額合計		
当期首 残高	852	802	8,145	△216	9,584	247	1,414	32	1,694	164	11,443
当期変動額											
剰余金の配当			△422		△422						△422
親会社株主に帰属する当期純利益			1,362		1,362						1,362
自己株式の取得				△78	△78						△78
自己株式の消却				294	—						—
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)						△62	△1,406	△1	△1,470	△19	△1,489
当期変動額合計			645	216	861	△62	△1,406	△1	△1,470	△19	△628
当期末 残高	852	802	8,791	—	10,446	185	7	31	223	145	10,815

(注) 単位未満については切り捨てて表示しております。

連結キャッシュ・フロー計算書 (単位：百万円)

科目	当期	前期
I 営業活動によるキャッシュ・フロー	525	1,044
II 投資活動によるキャッシュ・フロー	△102	△421
III 財務活動によるキャッシュ・フロー	△827	△919
IV 現金及び現金同等物に係る換算差額	△1	0
V 現金及び現金同等物の増減額	△406	△294
VI 現金及び現金同等物の期首残高	1,090	1,385
VII 現金及び現金同等物の期末残高	684	1,090

(注) 単位未満については切り捨てて表示しております。

▶株主還元に関して

■配当

中間配当10円 期末配当17円 (普通配当15円+特別配当2円) 年間配当27円
 *平成27年10月1日効力発生で1株を2株に株式を分割しており、中間配当金は、その分割を考慮しています。
 配当利回り 27÷634=4.3% (平成28年3月末株価)
 [利益配分の基本方針]
 配当性向30%を目標とします。

■自己株式の消却

自己株式 440,150株を消却 (平成28年3月17日付)
 (消却前の発行済株式総数に対する割合2.7%)

■優待

9月30日基準で1,000株以上の株式保有者にクオカードを贈呈



脇阪寿一選手の限定クオカード
 ※デザインは変更する可能性があります。

保有株式数	優待内容
1,000株以上	2,000円相当
2,000株以上	5,000円相当
10,000株以上	10,000円相当
20,000株以上	20,000円相当

長期保有者にクオカードを追加贈呈

平成27年9月末から、10,000株以上 (平成27年9月末時点は5,000株以上) 保有の株主様 (半年毎に同じ株主番号で7回継続保有されていることが前提) に対して 1,000円相当のクオカードを追加贈呈

会社概要

商号 株式会社ウェッズ
 WEDS CO.,LTD.
 本社 東京都大田区大森北1-6-8
 設立 昭和40年10月12日
 資本金 8億5,275万円
 従業員数 133名
 業務内容 自動車用アルミホイール・スチール
 ホイールを中心とした自動車部品・
 用品の企画開発・販売

役員 (平成28年6月28日総会後新役員)

取締役社長 (代表取締役) 稲妻 範彦
 取締役 中川 宏
 取締役 川端 久人
 取締役 石田 純一
 取締役 上村 定芳
 常勤監査役 谷田部 雄太
 監査役 平松 幹人
 監査役 朝原 満博

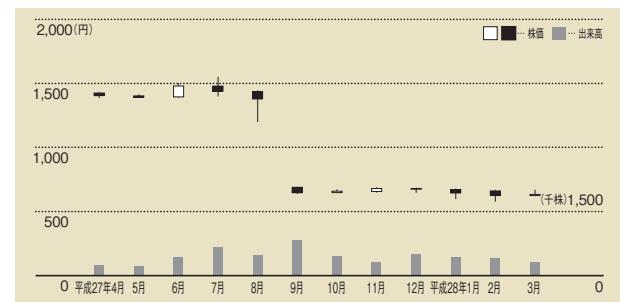
※取締役中川宏氏は、会社法第2条第15号に定める社外取締役であります。
 ※監査役平松幹人氏及び朝原満博氏は、会社法第2条第16号に定める社外監査役であります。

株式情報

■発行可能株式総数 53,340,000株
 ■発行済株式の総数 16,118,166株
 ■単元株式数 100株
 ■株主数 4,129名
 ■大株主

株主名	持株数(株)	持株比率(%)
中央精機株式会社	6,167,600	38.3
碧海信用金庫	520,000	3.2
石原勝成	480,000	3.0
株式会社三菱東京UFJ銀行	355,200	2.2
株式会社三井住友銀行	291,200	1.8
六和機械股份有限公司	256,000	1.6
平倉昭雄	197,000	1.2
伊澤秀	145,200	0.9
加藤博久	144,000	0.9
民享工業股份有限公司	123,400	0.8

■株価推移



※平成27年10月1日効力発生で株式分割 (1株→2株) を実施しています。